

# 競技上の注意

第57回全日本社会人卓球選手権大会広島県予選

審判長 竹中 正樹

## 1. 適用ルールについて

- ・本大会は現行の日本卓球ルールを適用する。
- ・すべて、5ゲームズマッチで行う。
- ・セットごとのコートチェンジは行ってください。
- ・**タイムアウトはダブルスの準決勝、シングルの準々決勝以上に適用する。**
- ・促進ルールは適用しますので、予想される場合は事前に審判長まで連絡ください。

## 2. 競技領域への立ち入り制限とアドバイザー

- ・競技フロア内に入れるのは、選手と審判とアドバイザー1名のみとする。
- ・帯同者、応援者はフロアには入れません。観覧席で応援ください。

## 3. 用具について

- ・ボールは JTTA 公認プラスチック球 40 mm ホワイト (VICTAS・ニッタク・バタフライ) を使用する。コートにはニッタク球を配備し、VICTAS 球・バタフライ球は本部に置く。
- ・外国製ラケットで J T T A A のマークのないものを使用する場合は、あらかじめ審判長に使用許可を受けること。
- ・接着剤を含むラバーの厚さが 4mm を超えるものは使用できない。また、ラバー表面の平坦性が損なわれていたり、物理的处理や化学的处理が施されていたりしてはならない。

## 4. ラケット検査について

- ・いくつかの試合についてマッチの前にラケット検査を行う。マッチ前の検査において違反と判断されたラケットは大会終了まで審判長が保管する。

## 5. 服装について

- ・ダブルスにおいては、ユニフォームはそろえること。但し、ショーツ、スカートについては同系色のものであれば着用できる。
- ・ゼッケンは 2023 年度の日本卓球協会指定のものを着用すること。

## 6. 表彰について

- ・本大会は予選会なので、表彰はありません。本大会出場権を得た方は、本部で資料を受け取り、持ち帰って後日手続きを行うこと。

## 7. 審判について

- ・敗者審判とする。ただしトーナメントの最初は本部から指名するのでご協力お願いします。

## 8. 感染防止対策

- ・試合開始前のラケット交換は見せ合うだけとする。
- ・試合前、試合後の握手はしない。
- ・手指消毒、マスク等活用し感染防止に努めてください。

以上